

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 unico坂ノ市

公表日 2025年2月28日

利用児童数 14

回収数 10

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	○					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	○					
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	○				きれい	引き続き、衛生面を含めてきれいな状況を維持していく
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	○				こどもが活動しやすく工夫されている	引き続き、衛生面を含めてきれいな状況を維持していく
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	○				思いを尊重してくれる	思いを尊重したうえで、さらなる成長ができるようなアプローチを検討する
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	○				面談もあり話を聞いてくれて計画を立ててきている	本人が直面する課題をスモールステップ化したうえで解決できるように検討を具体化する
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	○				面談もあり話を聞いてくれて計画を立ててきている	本人が直面する課題をスモールステップ化したうえで解決できるように検討を具体化する
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	○				面談もあり話を聞いてくれて計画を立ててきている	本人が直面する課題をスモールステップ化したうえで解決できるように検討を具体化する
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	○					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	○					
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	○					
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	○					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	○				ワークショップ表を毎月もらう	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。				○		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	○				①利用の都度教えてくれる②事業所での1日や活動を頑張っている姿を写真で見たい	送迎時の話だけでなく、写真や事業所に見学できる機会を設けて体系的に情報を提供できる体制を整える。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	○				①話を細かく聞いてくれる ②うまく連絡が取れなかったりする ③写真などで様子が見れたらうれしい	写真や事業所に見学できる機会を設けて体系的に情報を提供できる体制を整える。連絡に対して意識を高く持つ。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	○				児童が先生を信頼していると感じている	
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。				○			

	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	○			気になる事などを話し、都度対応してくれる	相談や申し入れについて、行えていない保護者もいるため、範囲を広げていく。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	○			気になる事などを話し、都度対応してくれる	引き続きの対応に加えて、“子ども自身が意思を伝達できるように”という視点も増やしていく。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	○					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	○					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。				○		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。				○		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	○				よく見てくれている	楽しく通えるだけでなく、直面した課題にも楽しく対処できるアプローチを考えていく。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	○				何かあればすぐ確認、報告してくれる	引き続き、事故等については真摯に対応し、起きたことは包み隠さずに伝えることを意識し続ける。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	○				子どもが先生に対して信頼感がありそう	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	○				人間関係や伝えることができるようになり、楽しく通えている	楽しく通えるだけでなく、直面した課題にも楽しく対処できるアプローチを考えていく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	○				とてもありがたい	